

斜里岳 (1545m)

2017年8月19日(土) 曇り

メンバー：磯部S(リーダー・記録)、磯部N

今回の主目的は知床連山縦走で、あとは北海道をゆっくり楽しみたいと言うこと。

で、そこから近い100名山の斜里岳を選んだ。何せ欲張ると、北海道は大事な時間を移動のために費やしてしまうことになる。

山容は独立峰でカッコいいが、登山中は見る事が出来なかった。唯一帰りの飛行機の中から確認でただけだった。

前日夜に、清里町営の清岳荘というとても立派な山荘で素泊まりした。金額も2000円ちょっと良心的。

お盆休みも終わりに近づき、混んで無くてよかった。



●何十台も入れる駐車場を持つ清岳荘。食事は無いが十分。



● 滑りやすい沢沿いの道が長い。何度も横切っていく。



● ミソガワソウ？



●時には沢の中にも入っていく。増水時、降雨中は登山を中止すべきだ。



●谷筋をずっと登って、やっと開けてきた。



●ヒョウタンボクの、チェリーのようなかわいい実



●ハイツの実 ヒグマの好物



●またまた感動の無い斜里岳頂上。これでガスの中3連発か。。。



●オオバタケシマランの実



●下降路は、沢筋は危険なため尾根道を通って行く。

やがて、勾配の緩くなった元来た沢沿いの登山道に交わり、ちょっとスリリングで変化に富んだ山行は終了、
近くの道の駅にある温泉に入っのんびりした。

<タイム> 清岳荘 P (4:40) - 上二股 (7:40) - 斜里岳 (9:00) - 上二股 (10:00) -
清岳荘 P (12:50)

【おまけの記録 その1】

* 北根室ランチウェイ 8/18 (金)

近頃、登山雑誌でも特集している「～～トレイル」。
要するにトレッキングルートをつなぎ合わせて、長い距離を歩き、自然の中に溶け込もうってということで企画されたルートだ。

中でも北海道で有名な、この「北根室ランチウェイ」、ランチは「昼飯」では無く「大牧場」という意味らしい。
全行程では、71.4km、6つの行程に分かれているが、その内の第2ステージ約10kmを歩いた。



●ライダーの聖地「開陽台」・・スタート地点だ。

キャンプ場もあり360度近い地平線が見渡せるすばらしい場所だった。
こんなところで満点の星を見ながら友と酒を飲んだら最高だろうな。



●丘陵地帯の牧場や林の中をただただ歩いて行く・・それがいい。



●たくさんの牛たちの横を通った。



●ヨツバヒヨドリと蝶



●どこでもヒグマは注意



●時には小川も越えていく。澄み切った水に手をつけるとひやとした。



●木ザキシモツケ



●キツリフネ



●「マンパス」という通過地点。牛さんが通れないようになっている。ちょっとしたアクセント。



●牧場の中を歩いて行くと、走って逃げる牛を初めて見た。牛も走るんだ！



●どこまでもまっすぐな道。北海道ではあたりまえだろうが、気持ちが良い。



● 林を抜け、牧草地を縦断し、蝶や花のそばを通り過ぎていく。

何も無いけど何かがある、ゆっくりだから北海道を感じることが出来る、良いルートだと思った。

--

【おまけの記録 その2】

* 釧路湿原 + a



- 釧路湿原を蛇行しながら流れる釧路川。 20数年前に、2人の娘とテントをカヌーに乗せて下ったっけ。。



● 釧路湿原の中の木道、そばで見ることが出来る場所はありません。



● 釧路湿原はやはり湿原だった。



● サワギキョウと蝶



● 摩周湖と摩周岳 典型的観光写真！



● 屈斜路湖とクマザサの海



● かわいすぎるエゾシマリス



●帰ってきたぜ、富士山よ！ セントレアに向かう飛行機から

以上、おまけの報告でした。

* どのどの北海道 2 部構成、最後まで見てくれてありがとうございました。